

# 高田援護室長の模型部屋(第5回)

皆さんこんにちは！

暑い夏がやってきましたね。同じ暑いでもこちらは熱い！毎年7月上旬に行われている「柏崎模型展」です。今年で13回目となりました。私も10回から参加させていただいているのですが、たくさんの熱いモデラーが集まり、お互いの腕を披露し、情報交換する場となっております。私にとっては勉強の場でもあります(笑) ということで、今回は・・・

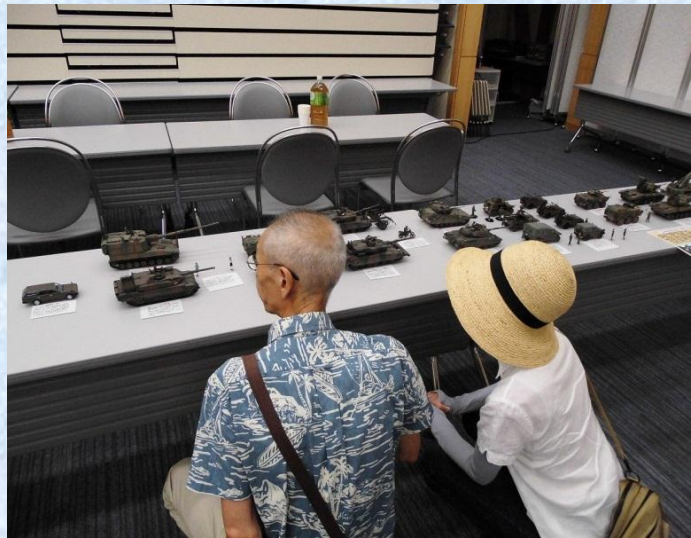
## 「第13回柏崎模型展」の様子を紹介します。



通常模型展では、自信作や新作を披露するものですが、私は保有する陸上自衛隊車両をすべて展示し、自衛隊車両の歴史を紹介させていただいております。したがって、回を重ねるごとに車両数が増えていきます。今回は車両39両、航空機1機、人員20名での参加となりました(笑)

せっかくなので、観閲行進風に展示し、昭和時代から現在までの車両を並べて見ました。予想以上の観閲部隊の登場に、来場者から「すごい！」の声が聞こえてきました。一種の装備品展示みたいなものです。CDで観閲行進で演奏される「祝典ギャロップ」を流し、まさに観閲行進！

モデラーの皆様はもちろん、初めて見る模型の世界に驚く女性や子供達の注目を浴びました。「どう？ボク、実際の車に乗ってみたいくない？」との鬼気迫る私の広報に後ずさりしていく子供達・・・しまった。反省、反省・・・(していない)



保安隊時代のM24軽戦車を先頭に、昭和時代の車両から平成に至る車両がずらり！

自分でもすごいと思うのですが、これに費やした防衛費(笑)はいくらになるのでしょうか…娘達には言えません。

「すごいね！」来場のお客様も、初めて見る陸上自衛隊の装備品に興味津々…模型ですけどね。



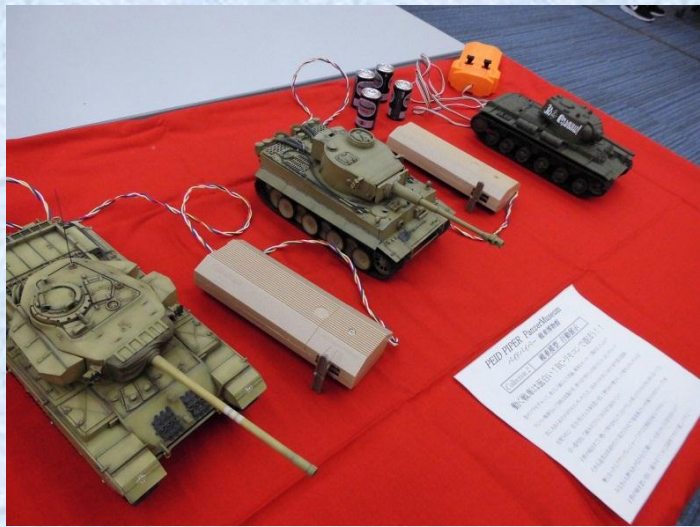
自衛官のほかに、以前このコーナーで紹介(募集班長の模型部屋:第32回)した、自衛官にあこがれる女子高生「さやか先輩」と「はるか」ちゃんにも参加してもらいました。私のコーナーを見てくれている人たちには大ウケ



たくさんのモデラーの皆様も熱心に見ていただいたり写真を撮ってくれました。お話もしたのですが、装備品の性能より、自衛隊車両の迷彩色はなぜ変わるのか、どのメーカーの塗料を使っているのか、スミ入れには何を使っているのか、顔の表情の塗り方は・・・などなど、マニアックな話題で盛り上がってました。「つや消しの色なのに、アクリル塗料で塗った後、手でこすると光沢が出て困るよね・・・」とかモデラーあるあるで大爆笑！みんな同じ事で悩んでいるんですね。あ、この会話が分からない人たち、ごめんなさい。



他の戦車モデラーさんたちの完成度の高いこと。私の作品など数で勝負するしかありません。しかし皆さんすごい腕してます。



懐かしいキット、珍しいキットがたくさん並びます。リモコン戦車、小学生の頃よく遊んだな……



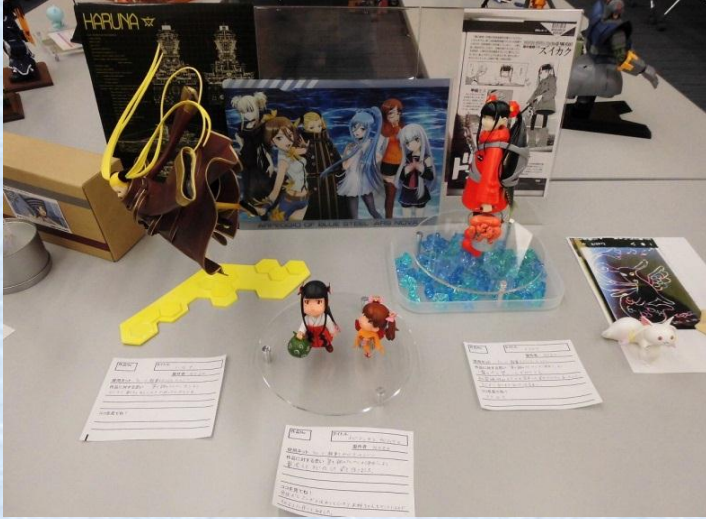
私の隣に展示されてた戦車(左)。作者の方から「モジュレーション塗装」なる技法を教えてくださいました。んー、私には出来ない。アニメの戦車(右)も実物のような仕上がり！



昨年の模型展から展示されている「ニチモの戦艦大和」(左)少しずつですが、進んでいるようです。戦艦大和の写真を元に再現された艦装中の戦艦大和(右)よく研究されています。



あったあった！昔、模型屋の棚の上に・・・高くて買えなかったんだよな。こんなキットだったんだ。



アニメにスターウォーズ・・・みんなすげえ！私の写真技量ではなかなか伝わらなくてすみません。作りこみが違います！



カーモデルが今年は多かったです。たくさんのカーモデルが並び、熱いトークが繰り広げられました。



模型展終了！撤収が大変なんです。テトリスのように収納ボックスに戦車を並べていきます。壊さないように慎重に・・・次の展示に備えます。

さて、今回はここまで。主催の柏崎好楽会の皆様、ありがとうございました。また来年も参加させてくださいね。

それではまた！